

広 報

2024年6月号

編集委員 黒須俊行 南出美佐 原嶋洋 原田由紀子 前原直之

※令和6年度レクリエーションのご案内

令和6年9月29日（日）に5年ぶりにレクリエーションを開催いたします。

皆さまで東京湾ランチクルーズを楽しみましょう。詳細は広報3ページ目の「豊島区薬剤師会からの連絡事項2」をご覧ください。

※地区研修会のお知らせ

令和6年8月31日（土）に、地区研修会を開催する予定です。

詳細は追ってお知らせいたしますが、管理薬剤師の先生はご参加ください。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) 「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック 2024 年版」の配付について

日本薬剤師会ではアスリート等による“意図しない(うっかり)ドーピング”の防止及び教育啓発等に貢献すべく活動の一環として、「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」を毎年発刊しています。

※ 禁止物質などは毎年更新されます。2023 年版と必ず差し換えてください。

※ 本書使用方法是巻頭にある「問い合わせ対応手順」をご参照ください。

2) HPV ワクチンキャッチアップ接種勧奨に関する協力依頼

HPV ワクチンは12～16 歳の女子が無料で受けられる定期接種のワクチンです。現在、16 歳までに受けられなかった方を対象に子宮頸がんワクチン（HPV ワクチン）を公費で接種できるキャッチアップ制度が行われています。

この制度は令和7年3月末で終了予定です。（令和6年9月に接種し始めないと無料で受けられなくなります。以後は3回接種で約10万円）制度終了を前に、対象の女性に知ってもらうため子宮頸がん HPV ワクチンに関する冊子の薬局内設置やポスターの掲示をお願いいたします。

※子宮頸がんワクチンポスターの URL

http://www.macc.jp/temp/hpv_taog_poster_20240423jimu.pptx

3) 医療事故情報収集等事業「医療安全情報 No. 210」の提供について

日本医療機能評価機構より、「医療安全情報 No. 210」が公表されました。医療事故情報収集等事業において収集した情報のうち特に周知すべき情報を取りまとめ、提供いたしましたのでお知らせいたします。医療事故の発生予防、再発防止のためにご活用ください。

※日本医療機能評価機構ホームページをご参照ください。
https://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_210.pdf

4) サリドマイド製剤、レナリドミド製剤及びポマリドミド製剤の使用に当たっての安全確保の

徹底について(男性患者における服用中止後の避妊の徹底について)

今般、レナリドミド製剤服用中止から4週間以内に男性患者が避妊せず性交渉を実施し、男性患者のパートナーが妊娠したとの報告がありました。

避妊を徹底するよう指導するほか、TERMS[®]及びRevMate[®]に従い、処方ごとに遵守状況確認票に記載された催奇形性、避妊の必要性及びその期間等(治療終了時には、服用開始時から服用中止4週間後までは避妊が必要である旨を含む)の事項を患者に説明し、遵守事項を十分に理解していることを確認するなどの対応をお願いいたします。

5) 「機能性表示食品を巡る検討会」の報告書について

本年5月27日、消費者庁に設置された「機能性表示食品を巡る検討会」の報告書が公表されました。本報告書には、1. 健康被害情報の収集、行政機関への情報提供の義務等、2. 製造管理及び品質管理等、3. 機能性表示食品に関する情報提供の在り方について、提言が取りまとめられました。

※詳細は消費者庁ホームページをご確認ください。

消費者庁ホーム > お知らせ > その他 > 紅麹を含む健康食品関係について

> 機能性表示食品を巡る検討会

https://www.caa.go.jp/notice/other/caution_001/review_meeting_001

6) バイオ医薬品啓発資材の活用について

一般社団法人くすりの適正使用協議会がバイオ医薬品に関する医療関係者及び一般向け適正使用啓発資材を改訂しました。バイオ医薬品の基本的な知識から取り扱い方法、注意すべき副作用などについて解説しています。是非ご活用ください。

※一般社団法人 くすりの適正使用協議会 関連ページ

<https://www.rad-ar.or.jp/knowledge?keyword=biopharmaceuticals>

※日本薬剤師会ホームページ

HOME > 広報活動 > 薬剤師・薬局関連情報

> くすりの適正使用協議会作成資料「マンガでわかるバイオ医薬品」のお知らせ

<https://www.nichiyaku.or.jp/pr-activity/document/biopharmacy2022.html>

7) 医療用麻薬適正使用ガイドスの改訂等について

厚生労働省医薬局監視指導・麻薬対策課において「医療用麻薬適正使用ガイドス」の改訂等が行われました。

医療用麻薬適正使用ガイドスにつきましては、平成29年に作成されましたが、同ガイドスについて改訂等が行われ、厚生労働省ホームページにて令和6年改定版が公表されております。

※厚生労働省ホームページ > 政策について > 分野別の政策一覧 > 健康・医療 > 医薬品・医療機器

> 薬物乱用防止に関する情報 > 医療用麻薬・向精神薬の適正管理

○医療用麻薬適正使用ガイドス 令和6年

<https://www.mhlw.go.jp/content/11120000/001245820.pdf>

○がんの痛みの治療における医療用麻薬の自己管理マニュアル~医療従事者の役割~

<https://www.mhlw.go.jp/content/11120000/001245822.pdf>

豊島区薬剤師会からの連絡事項

1) としま街なかすずらんサポーター登録について

豊島区では、高際区長をプロジェクトリーダーとして「すずらんスマイルプロジェクト」を行っています。「さみしい」「つらい」「居場所がない」など、生きづらさを抱える10代、20代の若年女性をターゲットに、困難な問題や状態に早い段階で気づき、区の相談窓口や施策、関係機関や専門機関、民間支援団体等による適切な支援につなげていくことを目的としています。

このプロジェクトに賛同し、豊島区薬剤師会として「としま街なかすずらんサポーター」に登録しました。としま街なかすずらんサポーターは、プロジェクトをサポートし区と一緒に若年女性の見守りや支援活動を実施します。相談がありましたらリーフレットに記載の区の相談窓口をご紹介します。

配布いたしましたカード、リーフレットをカード立てを使用して店頭に配置していただきますようお願いいたします。

2) 令和6年度レクリエーションのお知らせ

すでにメール・FAXでご案内しておりますが、5年ぶりにレクリエーションを開催いたします。

皆さまでランチクルーズを楽しみながら、親睦を図りましょう!!

内 容：「SYMPHONY TOKYO BAY CRUISE」

日 時：9月29日（日） 11:50～14:00

参加費：お一人2,000円

対 象：会員・会員薬局スタッフ

※1薬局2名まで

※先着25名様

申込方法：Googleフォームに入力

<https://forms.gle/L1Lj6C8Tcg8sccC78>

※お申込みはお一人ずつとなります。

一緒にご参加されたい場合はその旨備考欄にご入力ください

申込期限：令和6年6月28日（金） ➡ 延長しました！ 令和6年7月16日（火）



3) 【再掲】 高齢者の服薬情報提供事業へご協力をお願い

当会と豊島区との共同事業「高齢者の服薬情報提供事業」へのご協力をいただき誠にありがとうございます。

残薬バッグの追加をご希望の場合は、事務局までご連絡ください。

なお、患者さんが来局され対応された先生は、引き続き翌月10日までに事務局まで所定の用紙にて報告をいただきますようお願いいたします。

4) 【再掲】 豊島区薬剤師会ホームページ更新について

地域における夜間・休日の医薬品提供体制の構築及びリストの公表を行うためにホームページをリニューアルしました。

【リストの掲載場所】

豊島区薬剤師会HP → 区民向けご案内 → 薬局をさがす（地図またはリストで探せます）

■ <https://www.toyoyaku.jp>

■ 会員専用ページのID、PWはいずれも「toshima」です。

今後とも、内容の充実を図るとともに、よりわかりやすい情報を発信してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

会員退会

内山 稔	(B)	巣鴨萬盛堂薬局	巣鴨3-16-12	
大山 学	(A)	ハタ薬局	要町3-11-3	(経営法人変更のため)

会員数報告

A 会 員	114 名
B 会 員	15 名
賛助会員	2 名
合 計	131 名

保険部より

1) 長期収載品の選定療養に係る調剤報酬点数の取り扱い

(特定薬剤管理指導加算3の「ロ」の算定)について

後発医薬品のある先発医薬品（長期収載品）の選定療養（以下、単に「選定療養」という）につきましては、令和6年10月1日から施行されることになっており、施行の際には、保険医療機関及び保険薬局において費用徴収その他必要な事項を示すこととなるほか、処方箋様式の改正などが行われることになっています。

また、保険薬局においては、選定療養の対象となる長期収載品を選択しようとする患者へ説明を行った場合の調剤報酬の評価として、特定薬剤管理指導加算3の「ロ」（①選定療養の対象となる長期収載品を選択しようとする患者への説明、または、②医薬品の供給状況の都合上、前回調剤した銘柄から別の銘柄に変更する必要がある際の患者への説明）が新設されましたが、調剤報酬点数上の取り扱いは別として、日本薬剤師会から選定療養に係る取り扱いに関しては、制度に関する詳細な説明や計算方法などについて厚生労働省において今後さらに示されるものと承知しており、これらを踏まえて保険医療機関・保険薬局での準備が進められていくこと、現状では診療・処方側を含む環境が整っていない状態であること、患者に対して十分な説明が可能であるかといったことなどを踏まえれば、選定療養の施行前・適用前に特定薬剤管理指導加算3の「ロ」の前述①に該当するとして算定を行うことは、現時点においては慎重に考えていただく必要があると考え方を示されていましたが、そのあと疑義解釈8で本制度に関し、調剤前に医薬品の選択に係る情報が特に必要な患者に対し、当該患者が求める情報について必要かつ十分な説明を行えば算定することができる。という見解がでました。そのため日本薬剤師会の意見を参考にしつつも、しっかりと選定療養の説明が必要な患者に対して現時点でわかっている情報を基に説明を行った場合は算定可。ただし、全部の場合に該当して算定するものではないということも留意してください。

2) 令和6年度版「薬局におけるサイバーセキュリティ対策チェックリスト」及び

「薬局におけるサイバーセキュリティ対策チェックリストマニュアル～薬局・事業者向け～」について

薬局におけるサイバーセキュリティの確保については、令和5年10月25日付け日薬情発第99号にて、薬局におけるサイバーセキュリティ対策チェックリストをご参照の上、ご活用いただくよう案内されましたが、令和6年度版として項目を整理されました。医療機関に対するサイバー攻撃が増加する中、サイバーセキュリティにおいても対策が義務化されておりますので、別添の「薬局におけるサイバーセキュリティ対策チェックリスト」、「薬局におけるサイバーセキュリティ対策チェックリストマニュアル～薬局・事業者向け～」をご参照いただきご活用ください。

令和6年度版薬局におけるサイバーセキュリティ対策チェックリスト

<https://www.mhlw.go.jp/content/10808000/001253958.pdf>

令和6年度版

薬局におけるサイバーセキュリティ対策チェックリストマニュアル

～薬局・事業者向け～

<https://www.mhlw.go.jp/content/10808000/001253959.pdf>

3) 【再掲】 保険に関する情報は「豊島区薬剤師会保険部グループページ」をご覧ください

豊島区薬剤師会では保険関係の情報を細かく伝達するために、専用のページを設けております。URLより通知等の原文のPDFが閲覧可能です。

豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > googleドライブはこちら

<https://drive.google.com/drive/u/1/folders/1Izvjl6An3GWZy3JDSlgLSOTVlawLkDRX>



学術部より

1) 豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ

7月の勉強会は次のとおり実施いたします。

日時：令和6年7月18日（木）19:45-21:30

場所：今回は情報通信機器（Zoom）を用いて実施いたします。

内容：「最新の過活動膀胱の治療について」

演者：要町駅前クリニック 院長 堀 祐太郎 先生

☆今回の勉強会は東京都薬剤師会薬剤師生涯研修認定制度の認定単位1点となります。

☆申し込みを豊島区薬剤師会HPからの参加登録のみに限らせて頂きます。

☆申し込み方法：豊島区薬剤師会HPにアクセス→「勉強会・研修会情報」→

「お申し込みはこちら」をクリック→必要事項を入力し送信

☆参加受付開始日時：令和6年7月1日（月）9:00～7月12日（金）12:00

☆ご参加を事前申し込み100名様までと限らせて頂きます。

☆認定単位をご希望の方で薬剤師免許証コピー未提出の方は薬剤師免許証のコピーのFAXをお願いいたします。（過去に提出されていれば結構です。）

2) 【再掲】勉強会・研修会の単位付与について

豊島区薬剤師会の勉強会・研修会は、情報通信機器を用いた研修を中心に実施しております。情報通信機器を用いた研修の視聴確認は、WEBシステム上のログとキーワードの確認によって行っております。単位は個人への付与であることから、各自のログが必要であることと、視聴確認の観点から、キーワードの提示は不定期であり、かつ複数回の提示はないことをご理解いただきますようお願いいたします。

なお、単位付与の基本的な考え方について豊島区薬剤師会ホームページに掲載しておりますので、ご確認いただくようお願いいたします。

薬学生実務実習関係

1) 実務実習指導薬剤師の方々へのお知らせ

先月からⅡ期実務実習が行われており、集合研修を計画しております。詳細は後日受入薬局に送付いたします。

ぜひご参加ください。

何かお困りのことがありましたらいつでも相談を受け付けております。

地域医療/多職種連携担当より

1) 池袋あうる薬局輪番

7月の輪番は以下の通りです。出勤よろしくお願いたします。

お願い ~輪番に入る7日前までに、出勤する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

7月	日勤 9:00~16:00		準夜 16:00~22:00		事務兼務
6日(土)			あかまつ薬局		河添
7日(日)	デイジー薬局 東池袋店	上池袋薬局	薬局マツモトキヨシ 東長崎駅北口店		黒須
13日(土)			チチブ薬局(K)		藤平
14日(日)	雄飛堂薬局 上池袋店	上池袋薬局	うずらやま薬局		藤平
15日(月)	いちょう薬局 (S)	池袋駅前 げんき薬局	椎名町薬局		南出
20日(土)			かもめ薬局		江村
21日(日)	スリーアイ薬局 池袋店	ヒバリ薬局	チチブ薬局(O)		佐藤
27日(土)			平和通り保健薬局		河添
28日(日)	田辺薬局 豊島長崎店	あけぼの薬局 南長崎店	雄飛堂薬局 池袋トキワ通り店		黒須

2) 長崎休日診療所派遣

7月の輪番派遣は以下の通りです。出勤よろしくお願いたします。

7月	7日(日)	東池薬局
	14日(日)	いろり薬局
	15日(日)	デイジー薬局東池袋店
	21日(日)	長崎調剤薬局
	28日(日)	長崎調剤薬局

3) 医薬品・情報管理センター報告(令和6年5月)

○相談件数

薬局からの処方箋応需	13
患者からの処方箋応需	14
医療用医薬品についての相談	1
医療機関紹介	2
一般用医薬品についての相談	0
その他	11
合計	41

○管理センター売上及び仕入

売上	¥4,347,468
仕入	¥4,024,508

○池袋あうる薬局処方せん受付状況

休日・夜間	141枚
その他	343枚
合計	484枚

○情報発信

特定検診の高血圧に関する勧奨基準の変更について

全国健康保険協会が行っている重症化予防事業の高血圧の勧奨基準が2024年4月から変わり、特定検診において「すぐに医療機関を受診してください」とする血圧が、140/90 mmHg から 160/100 mmHg になりました。

これは、あくまで特定検診で受診を勧める基準の変更であり、血圧の基準や、高血圧治療ガイドラインが変更されたのではないことに注意が必要です。

ちなみに、厚生労働省による「標準的な健診・保健指導プログラム（令和6年度版）」の受診勧奨判定値を超えるレベルの対応については、これまでも以下ようになっており、日本高血圧学会の高血圧治療ガイドライン2019年版の推奨も同じようです。

- 収縮期血圧 ≥ 160 mmHg 又は拡張期血圧 ≥ 100 mmHg
→ すぐに医療機関の受診を
- $140\text{mmHg} \leq \text{収縮期血圧} < 160\text{mmHg}$ 又は $90\text{mmHg} \leq \text{拡張期血圧} < 100\text{mmHg}$
→ 生活習慣を改善する努力をした上で、数値が改善しないなら医療機関の受診を

なお、日本高血圧学会のガイドラインでは血圧の値を次のように分類しています。

血圧の分類（成人血圧、単位はmmHg）

分類	診察室血圧		家庭血圧	
	収縮期血圧	拡張期血圧	収縮期血圧	拡張期血圧
正常血圧	<120 かつ <80		<115 かつ <75	
正常高値血圧	120-129 かつ <80		115-124 かつ <75	
高値血圧	130-139 かつ／または 80-89		125-134 かつ／または 75-84	
I度高血圧	140-159 かつ／または 90-99		135-144 かつ／または 85-89	
II度高血圧	160-179 かつ／または 100-109		145-159 かつ／または 90-99	
III度高血圧	≥ 180 かつ／または ≥ 110		≥ 160 かつ／または ≥ 100	
(独立性) 収縮期高血圧	≥ 140 かつ <90		≥ 135 かつ <85	

出典

全国健康保険協会 重症化予防事業のお知らせ

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/g4/cat405/sbb4052/info251031/>

日本高血圧学会 「高血圧の話」

https://www.jpnsh.jp/data/jsh2019_gen.pdf

日本高血圧学会 「特定健診における受診勧奨判定値についての正しいご理解を」

<https://jpnsh.jp/data/202405-level.pdf>

4) 薬事日報からの今月の気になるトピック

☆【老年薬学会が提言】「昼1回」に服薬簡素化を - 高齢者施設職員の負担軽減

日本老年薬学会は、高齢者施設でのポリファーマシー対策を実行するために、「服薬回数を減らし、昼1回に服薬を集約する」とした服薬簡素化を提言した。

マンパワー不足が課題となっている施設職員の負担を減らすため、昼の時間帯に服薬を集約するのが狙い。昼1回の服薬簡素化を実行している施設は国内で確認されていないものの、施設や高齢者にメリットが期待できるとし、関係団体を通じて高齢者施設に働きかけていく。

☆抗コリン薬をリスク評価 - 多剤併用対策に活用促す

日本老年薬学会は、抗コリン作用薬の抗コリン性有害事象リスクを相対的に評価するツールとして「日本版抗コリン薬リスクスケール」を開発した。抗コリン薬のリスクをスコア1～3に分類し、スコアが高い薬剤から低い薬剤に切り替えたり、複数の薬を服用する高齢者のポリファーマシー対策に役立てることで、抗コリン薬による薬物有害事象や相互作用の減少につなげる。また、同スケールに該当する医薬品はOTC医薬品全体の4割弱に該当することが確認されており、OTC薬の使用でも医療用医薬品と同様にリスクを評価する必要性を提言した。

- ・日本版抗コリン薬リスクスケール

<https://www.jsgp.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/05/anticholinergic-risk-scale.pdf>



5) 【重要・再掲】地域における夜間・休日の医薬品提供体制(在宅含む)の構築、リスト化及び周知等について

厚生労働省の「薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関するワーキンググループ」では、地域において求められる薬剤師サービスとして夜間・休日対応や在宅対応等が重要な要素として挙げられるとともに、会員・非会員を問わず地域の薬局が協力し、議論を行う必要があるとされました。また、第8次医療計画においても、在宅医療ニーズを踏まえ、麻薬・無菌製剤処理、小児への訪問薬剤管理指導、24時間対応等の体制構築が求められています。

これらの社会要請を踏まえ、日本薬剤師会より当該事項に関する体制構築と共に、地域住民へ情報の「見える化」の実現に関して依頼がございました。また、当該リストの公表は令和6年度診療報酬改定における地域支援体制加算・在宅薬学総合体制加算・連携強化加算の要件にもなっております。

豊島区薬剤師会では災害対策として既に利用しているeST-aid（エストエイド）を用いてリストの作成と公表を行っています。加算の有無に係わらず各自薬局情報の入力・更新をお願い申し上げます。

【操作手順資料】

<https://doc.est-jp.com/n/other/shopfn/shop.pdf>

【掲載場所】

豊島区薬剤師会ホームページ > 区民向けご案内

<https://toyoyaku.jp/residents.html>



6) 【再掲】eST-aid をご活用ください

豊島区薬剤師会では災害時情報共有システムとしてeST-aid（エストエイド）を利用しております。会員の皆様には既にご登録頂き、毎年情報共有テストを震災が起こったことを想定して被災状況の報告をしていただいております。

eST-aidにはe-Stockという各薬局における採用薬の開示および不働医薬品の公開が可能なシステムが存在し、各薬局間の小分けや不働医薬品解消に一助になればと今後活用を促進していきたいと考えております。操作方法などご不明点がございましたら豊島区薬剤師会事務局へお問い合わせください。

※災害時情報共有システム（eST-aid）

理事会報告

日 時：2024 年 6 月 5 日(水) 午後 8 時 30 分開始 午後 11 時 10 分終了

場 所：豊島区南池袋 3-2-6 豊島区薬業会館

出席者：佐野会長 伊原副会長 佐藤副会長 江村副会長 田崎常務理事 元谷常務理事 前原常務理事
南出常務理事 黒須理事 林理事 内山理事 北川理事 原田理事 藤平理事
大澤監事 廣田監事

報告事項

1. 学術・保険担当報告
2. 防災・公衆衛生・総務担当報告
3. 地域医療・多職種連携担当報告
4. その他
 - ・ 役員改選の理事及び監事立候補者を紹介した。
 - ・ 東京都公益法人担当からの事業計画・予算書の承認についての指摘事項について報告した。
 - ・ 複数医療機関受診により向精神薬の処方を受けていた事例を報告した。

協議事項

- ・ なし

審議事項

1. 令和 5 年度事業報告・収支決算書等承認の件
 - ・ 令和 5 年度事業報告、収支決算書案、財産目録について、承認された。
 - ・ 5 月 28 日（火）実施の監査会で問題無かったことが報告された。
2. 職員夏季賞与の件
 - ・ 職員の夏季賞与額について、賞与額が提案され、承認された。
3. 報酬・出勤費に関する内規の改定の件
 - ・ 報酬・出勤費に関する内規に出勤費の項に「各種会議への参加（WEB）、金額 2,000 円」を追加することが承認された。
4. 令和 6 年健康展の件
 - ・ 令和 6 年健康展について、テーマ、測定機器が承認された。
5. レクリエーションの件
 - ・ レクリエーションは、9 月 29 日（日）にシンフォニークルーズのランチコースで実施することが承認された。

豊島区薬剤師会の活動（5月）

5/ 7（火）	豊島区薬剤師会	学術・保険担当グループミーティング
5/ 9（木）	豊島区薬剤師会	地域医療・多職種連携担当グループミーティング
5/ 9（木）	豊島区薬剤師会	あうる運営委員会
5/11（土）	東京都薬剤師会	地区・職域薬剤師会会長会
5/12（日）	東京都薬剤師会	調剤報酬改定伝達講習会
5/13（月）	豊島区薬剤師会	防災・公衆衛生・総務担当グループミーティング
5/15（水）	豊島区薬剤師会	5月度理事会
5/16（木）	豊島区薬剤師会	学術講演会
5/17（金）	国保課の向精神薬重複処方に係る取り組みの説明	
5/20（月）	東京都健康長寿医療センター長退任記念祝賀会	
5/27（月）	西部多職種連携の会 コアミーティング	
5/28（火）	豊島区薬剤師会	監査会
5/31（金）	国保課と健康展打合せ	

令和6年度の主な活動予定

- 地区薬剤師研修会
 - 第1回 8月31日（土）
 - 第2回 日程未定
- 薬剤師研修会
 - 日程未定
- 区民公開講座
 - 第1回 10月27日（日） としまセンタースクエア
 - 第2回 12月 8日（日） としま区民センター（健康展同時開催）
 - 第3回 日程未定
- 健康展
 - 12月 8日（日） としま区民センター

医薬品分割販売利用案内

公益社団法人豊島区薬剤師会 会長
豊島区医薬品・情報管理センター センター長

※要遮光の医薬品（散剤、顆粒、ドライシロップ、水剤）について、仕切り書と薬ラベルに「遮光」と記載することにした。保存に関しては各薬局にて管理をお願いいたします。

1. 分割販売品目: 医薬品約1800品目、投薬ビン・軟膏壺などの医療材料
豊島区薬剤師会ホームページに販売品目リストを掲載しております。

2. 販売単位: 容器が必要な場合は、所定の容器（有料）を使用いたします。

錠剤・カプセル	1錠・1カプセル単位
散剤・顆粒・ドライシロップ	1g単位（バラ）、1包単位（分包品）
水剤	1ml単位（バラ）、1包単位（分包品）
軟膏・クリーム	1g単位（バラ）、1本単位（チューブ）
点眼・点耳・吸入	1本単位
ハブ剤	1袋単位
坐剤	1個単位
医療材料等	1個単位

豊島区薬剤師会 HP
池袋あうる薬局・医薬品・情報管理センター
https://toyoyaku.jp/owl_center.html



3. 販売価格: 医薬品・・・薬価(消費税込) / その他医療材料等・・・取扱品目リストに掲載

4. 手数料	豊島区薬剤師会 会員	無 料	
	区外 東京都薬剤師会 会員	1 回	110 円 (消費税込)
	その他医療機関	1 回	2,200 円 (消費税込)

5. 検収・返品

医薬品受領時に必ずご確認ください受領印もしくは自署をお願いいたします。
品質管理上、返品はできません。ただし、メーカー回収の場合は、この限りではありません。
※使用期限が2ヵ月未満の場合は事前に確認の連絡をさせていただきます。
2ヵ月以上でも期限の確認が必要な方は発注書の備考欄にその旨をご記入ください。

6. 発注方法

注文方法：専用の発注書に必要事項を記入のうえ、FAXにてご注文ください。

受付時間	月曜日～土曜日	9 時	から	16 時 30 分
受取時間	月曜日～金曜日	9 時	から	17 時
	土曜日・日曜日・祝日	9 時	から	21 時 30 分

電話での注文は
お受けしておりません

※年末年始、棚卸等により臨時休業する場合があります。（ホームページでご確認ください）

※指定の発注書は、ホームページよりダウンロードできます。

-

公益社団法人豊島区薬剤師会
医薬品・情報管理センター 御中
FAX 03-3984-7546

取扱い要望書

令和 年 月 日

薬局名

以下の製品の取扱いを要望します

製品名	規格

※ 管理センターでは、会員様の要望のあるものにつきまして、取り扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては「取扱い要望書」に記入し、あうる薬局に提出してください。FAXでかまいません。

※ 「取扱い要望書」は、豊島区薬剤師会ホームページからもダウンロードできます。

管理センター取り扱いリスト追補

* 新規取り扱い(過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む)

	製品名	小分単位	備考
内	イブプロフェン錠 200mg「NIG」	錠	
内	グルファスト OD 錠 5mg	錠	
内	ジプレキサ細粒 1%	g	
内	セフспан細粒 50mg	g	
内	次硝酸ビスマス「ニッコー」	g	
内	パントシン散 20%	g	
内	リピトール錠 5mg	錠	
内	リンデロン散 0.1%	g	
外	アレジオン眼瞼クリーム 0.5%	本	
外	オンブレス吸入用カプセル 150μg	C	

* 取り扱い中止

	製品名	備考
内	イブプロフェン錠 200mg「タイヨー」	
内	エキセメスタン錠 25mg「NK」	
内	次硝酸ビスマス「日医工」	
内	ユニフィル LA 錠 200mg	
外	エンペシド外用液 1%	
外	スピリーバ 2.5μg レスピマット 60 吸入	
外	スピリーバ吸入用カプセル 18μg	
外	トパルジック軟膏 1%	
外	ビホナゾール外用液 1%「イワキ」	
外	スピオルトレスピマット 60 吸入	

6都薬会発第 111-2 号
令和 6 年 6 月 8 日

地区及び職域薬剤師会 会長 殿

公益社団法人 東京都薬剤師会
会 長 高 橋 正 夫

「保険調剤Q&A 令和6年版」の斡旋について

平素より、本会会務につきご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、(株)じほう発行の「保険調剤Q&A 令和4年版」を斡旋しておりますが、この度同社より、「**令和6年版**」が**6月下旬**に発刊されます。引き続き下記要領にて斡旋することといたしましたのでご案内申し上げます。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 名 称 : 「保険調剤Q&A 令和6年版」
2. 発 行 : 株式会社 じほう
3. 判 型 : A5判、約480頁
4. 価 格 : 定 価 2,970円(税込)
 会員価格 2,530円(税込)
5. 送 料 : 地区薬剤師会宛 無 料
 個人・薬局宛10冊未満 550円
 個人・薬局宛10冊以上 無 料
6. 申 込 先 : 東京都薬剤師会 薬局業務課 書籍担当
7. 申込方法 : FAXでお申し込みください。(FAX 03-3294-7359)
8. 送金方法 : 請求書は、ご注文をいただいて一週間程後に郵送いたします。
 本の到着後に、請求書に同封の「払込票」により最寄りの郵便局にて払込送金をお願いいたします。

<担当 事務局 薬局業務課 TEL 03-3294-0271>

→

地区・職域薬剤師会

東京都薬剤師会

(いずれかを○で囲って下さい)

御中

幹旋図書 申込書

6都薬会発第111号【6年6月版】

★上記薬剤師会のいずれかにお申し込み下さい。(申込先によりご負担いただく送料が異なります 送料欄参照)

申込年月日		年 月 日
書籍届け先	薬局名 又は 地区・職域薬剤師会名	※地区・職域薬剤師会が一括申込をされる場合は地区名のみご記入ください
	住 所	〒 _____ ※地区・職域薬剤師会事務局の場合は記入不要
	請求先住所	〒 _____ ※上記と同じ場合は記入不要
T E L		()
F A X		()
御担当者氏名		

該当書籍並びに別送いたします請求書の到着まで、このお申込書は大切に保管願います。

No	出版社名	書 籍 名	幹旋価格 (消費税込)	+ 送料(税込)	部数
1	じほう	「保険薬局Q&A 令和6年版」 ※8月下旬発行予定 (定価2,640円)	2,310	地区・職域薬 薬局・個人 〃 10冊以上 無 料 550円 無 料	
	じほう	「保険調剤Q&A 令和6年版」 ※6月下旬発行予定 (定価2,970円)	2,530	地区・職域薬 薬局・個人 〃 10冊以上 無 料 550円 無 料	

※ 他の幹旋刊行物につきましては『日本薬剤師会雑誌』掲載の“日薬刊行物等のご案内”欄をご覧ください

★申込は、所属の地区・職域薬剤師会事務局もしくは下記の東京都薬剤師会事務局までお願いします。

問合先：事務局 薬局業務課・書籍担当
公益社団法人 東京都薬剤師会
TEL 03(3294)0271